

# TIES.

17/08

第158号

□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□TEL 028(677)5033

□ http://www.hokoren.com

□ E-Mail: information@hokoren.com

□編集責任者 七井 真人

# ■ 町長との意見交換会開催

町長と芳工連との意見交換会を7月26日 芳賀工業団地管理センターにおいて開催しま した。芳賀町から見目町長、上野副町長、古 壕教育長はじめ各部課長18名の皆さまにご 出席いただきました。芳工連からは役員、正 副部会長はじめ会員企業21社から28名が 出席しました。

河合会長は「常日頃より、芳賀町の皆さまには、会員企業から寄せられた各種の要望に



ついて、誠意をもって迅速かつ適切にご対応いただいております。 会員企業を代表し厚くお礼を申し上げたいと思います。

芳工連の身近な話題では、交通渋滞や交通安全の向上を喫緊の課題と捉え、周辺道路網の整備促進を栃木県はじめ芳賀町にもお願いしてきました。そのような中で、LRT事業にともなう交通渋滞への懸念が関係企業から多数寄せられていることから、説明会の折りに質問をさせていただきましたが、丁寧なご回答をいただきましたので、会員企業へ情報を開示してきたところです。

宇都宮向田線大塚工区など周辺道路整備の早期完成に向けた要望は、すべて前倒しで実施するよう見直しが図られ、整備の進捗を実感しているところです。

芳賀町による御支援のお蔭で、工業団地を取り巻く懸案事項が次々と解決されていることに対しまして、改めて感謝申し上げます。

本日は、会員企業から8項目の質問・要望を提出させていただきました。立地企業の安定した成長と工業団地全体の安全・安心の確立が図られるよう、よろしくお願いいたします」などと挨拶しました。

見目町長は挨拶で、「この意見交換会は平成14年度から行われている事業です。工業団地立地企業の皆さまのお蔭で、農業中心の町である芳賀町ですが、財政は平成14年から不交付団体となっています。平成16年は財政力指数が1.44と恵まれていましたが、一時リーマンショックにより交付団体となった時期もありますが、現在は県内市町で唯一の不交付団体となっています。しかし、生産年齢人口が減少し、社会保障費が高齢化により増加の一途であり、持続可能な町とするには



工業団地のお力をお借りしなければなりません。そのような中で、LRT事業は町の将来にとって必要なものであり、県・宇都宮市と一緒に推進を図ります。予てからご要望をいただいてきた宇都宮向田線大塚工区についても、予算確保ができ整備が前倒しで出来る見通しとなりました。本日は実り多い意見交換会となるよう願っております」などと述べられました。

- 平成29年度芳賀町行政運営方針について見目町長から、次のように説明がありました。
- (1) 就任2年目を振り返り、芳賀町の明るい話題として、①LRT事業の特許、国が認定 ②LRTのCG映像を制作し役場ロビーやホームページで公開 ③主要地方道宇都宮・向田線バイパス工事が進捗 ④絵本の絵を転用した「紙袋」で観光客にPR ⑤芳賀町産「にっこり梨」トップセールス、について紹介いただきました。
- (2)第6次芳賀町振興計画については次のような説明でした。
- ①便利をつなげる(都市基盤分野)では、LRT事業工事施工認可の取得などに着手する。また、祖陽が丘(芳賀高校跡地)の住宅造成工事については、平成30年度後半から124区画の一部について分譲開始予定。工業団地拡張に向けた取組みを推進し約20ヘクタールを造成する。
- ②教育をつなげる(教育文化分野)では、こども達の英語力の向上を図る。
- ③話題をつなげる(産業経済分野)では、県補助事業を導入した道の駅はがの環境整備を図る。また、にっこり梨生産日本一を目指して梨栽培面積の拡大支援を強化する。
- ④笑顔をつなげる(医療福祉分野)では、芳賀赤十字病院を平成31年春に移転開院するが、芳賀町は191億円のうち1.1億円を芳賀町が負担し安心と健康を支える。
- ⑤地域をつなげる(地域コミュニティー、自然環境、安全安心分野)では、自然災害等への対応を 強化することで、安全安心な暮らしやすいまちづくりを推進する。

#### ■ 町への質問・要望及び回答は次のとおりです。

口の改修で対応いたします。

表題	質問・要望及び回答				
1	【質問・要望1】				
路面水溜	交差点の北西部分に雨が降ると水溜りができ、通行車両の運転が危険な状況に				
り対策	ります。雨天時も安全な走行ができ、歩行者に迷惑の掛からないよう雨水の排水環				
	境を整備してください。				
	【質問・要望5】				
	かしの森公園丁字路交差点は、降雨時に交差点北東部に水溜りができ、25メー				
	トル道路を南進し、かしの森公園交差点を左折する際、二輪車、四輪車とも水溜り				
	によってハンドルが取られ非常に危険です。				
	また、横断歩道を渡ろうとして待機する歩行者に水が跳ね迷惑をかけてしまいま				
	す。このような実態を御理解の上、道路から雨水を速やかに排水できるよう排水機				
	能の向上対策をお願いいたします。				
	【1・5の回答】				
	ご指摘いただきました箇所を含め、工業団地内に降雨時に発生する広範囲の水溜				
	りは、落葉やゴミによる排水口詰まりがおもな原因です。対策として、定期的な排				
	水口の清掃及び状況の悪い箇所については順次排水口を大きくしたり、落葉等が詰				
	まりにくいものに交換したりしていますので、ご指摘の箇所につきましても、排水				

## 2 街路樹の 通行障害

対策

#### 【質問・要望2】

町道 0114 号線(台の原・下原線)の工業団地管理センター交差点から南側に街路樹としてカシの木が植えられていますが、枝が繁茂してトラックやバスの運行に支障があります。つきましては、通行に障がある南北25メートル道路の管理センター前交差点から幹線1号線交差点までのカシの木の対策をご検討ください。

#### 【質問・要望7】

本年6月に街路樹が車道側に倒れ「芳賀台」交差点から「芳賀台北」交差点に向かう2車線道路を塞いで、通行規制により交通に混乱がみられました。

また、倒木による影響は道路網ばかりでなく電気、通信網にダメージを与えることも想定しなければなりません。時間帯によっては立地企業の生産ラインがダウンする危険もあることから、事業継続計画にも重大な影響を与える街路樹の倒木リスクを看過できません。

今後の台風シーズンに備え、周辺街路樹に枯れ枝の落下や倒木の可能性が無いか、 樹木医等の専門家による調査が必要と思われます。調査の結果、倒木の恐れがある と診断された場合は必要な対応を実施されるようお願いいたします。

#### 【質問・要望8】

弊社北側の町道(幹線 1 号線)に面した歩道全域にケヤキが植栽されていますが、 大雨や強風の後は折れた枝が歩道に落下して、歩行者や自転車通行者等に当る危険 があるほか散乱した枝が通行に支障があり場合があります。

強風の影響で倒木し歩道を塞いだ事例も過去2~3 年で 2 件発生しています。さらに、秋になると当該欅の落葉が弊社敷地内に侵入して雨水の側溝に溜まってしまい詰まりの原因となる可能性があります。

このような状況から、悪天候後及び秋の落葉期には速やかな点検や清掃をしていただくか計画的な伐採等の対応をお願いいたします。

#### 【2・7・8の回答】

工業団地内の街路樹は造成当時、緑化とイメージアップのために植栽されたもので、植栽以来30年以上が経過し大木化しております。

枝下ろしや幹高をつめるなどして通行車両にご迷惑のかからぬよう努力してきたところですが、枯れ枝の落下や落葉による排水口つまり、企業様敷地へのご迷惑などの発生頻度を考慮し、樹木の間伐、剪定を進めることとし、前年度、芳賀台南交差点から間伐を開始しました。本年度も間伐の予算を計上しておりますので、順次間伐を進め、残った街路樹については選定を行うことで対応してまいります。

質問了の樹木医の調査につきましては、ますは上記の対応を、実際に伐採、剪定作業を行う造園業者等の見立てを加味しながら行う予定ですので、その中で必要性を判断してまいりたいと思います。

## 3

## 道路の水 溜り対策

#### 【質問・要望3】

工業団地管理センター前交差点から約500m北進し道路を下った低地部は、降雨時に雨水がはけず冠水しています。

走行中の車は雨水にタイヤが取られ、ハンドリングできない状況になります。また、二輪車はタイヤが取られ転倒する危険があり、事故発生の可能性が大きい状況です。雷雨、台風、ゲリラ豪雨が頻発する傾向から今後、さらに危険が増してきますので、路面から雨水が速やかに排水できるよう対策をお願いします

#### 【3の回答】

ご指摘いただきました箇所は、当路線において最も低い箇所で、高い箇所(かしの森公園以北)の排水口の詰りなども影響し、水と共に落葉等が大量に流れ込んでしまい、排水口を塞いでしまうことで冠水が発生してしまいます。対策としては排水口を大きくしたり、排水口の脇に抜き穴を数箇所設けたりしておりますが、当該箇所のみの局所的な改善では解消できないため、当面は定期的な清掃と共に、降雨前、降雨時の当該箇所周辺のパトロールを強化することで対応し、将来的にはLRTの整備に合わせ、対策を検討したいと思います。

### 4

## 路面の轍 解消と水 溜り対策

#### 【質問・要望4】

けやき台公園丁字路交差点からホンダ開発様へ通じる東西の町道には轍と思われる凹みがあり、降雨時は雨水が逃げず自動車のハンドルが取られ危険です。また、自転車通勤者からも凸凹な道路でハンドルが取られ、転倒してしまう危険を指摘する声が届いています。

冬季は溜り水が路面凍結する危険もあるいることから、安全を確保するために速 やかに路面の凸凹を改善していただけるようお願いいたします。

幹線1号線から、けやき台公園丁字路交差点に右折または左折で進入する際、雨 天時は横断歩道に雨水が溜まっていることから、水跳ねで歩行者に迷惑をかけるこ とになると同時に、横断歩道を渡ろうとする歩行者も水溜りで支障があります。け やき台公園丁字路交差点では、過去数回の交通事故が発生していることもあります ので、雨水を路面から速やかに排水できるよう対策をお願いいたします。

#### 【4の回答】

ご指摘いただきました箇所は昨年もご要望いただき、状況も把握した結果、本年 度一部補修の予算を計上し、今月から来月にかけて工事を実施します。

まずは、信号機から約120mの間、北側車線の改修から始めますが、路線全体的に轍掘れが見られますので、財政状況等を踏まえ、順次補修を進めてまいりたいと考えております。

けやき台公園丁字路付近につきましても、舗装の上乗せ、打ち換え等による修繕が必要と考えられますので、課題箇所と認識し改修を検討してまいります。

## 5 道路路面

改修

#### 【質問・要望6】

弊社工場正門の南側町道は、雨が降ると周囲一帯に大きな水溜りができることから、昨年度の意見交換会で対策を要望させていただきました。

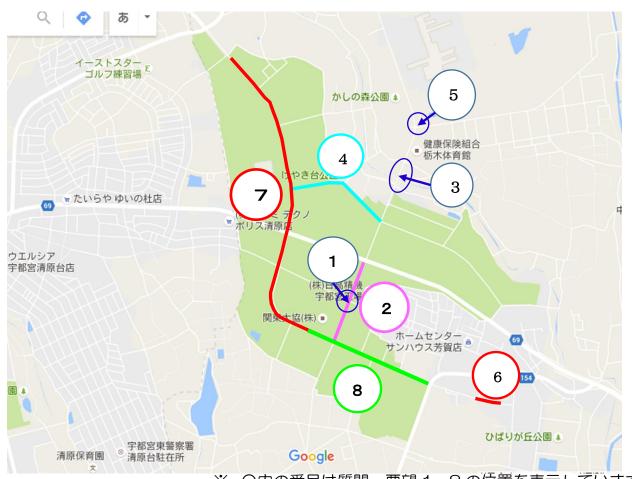
その結果、『水溜り解消に全体的な舗装上乗せが必要と判断され、改修が必要な個所として位置づけした』旨の回答をいただきました。

ついては、今年度の出来るだけ早い段階で工事を実施していただけるものと期待 しておりますが、施工予定などを教えていただきたいと思います。

#### 【6の回答】

9~10月頃の実施を予定しています。ご指摘の箇所は、排水口自体の高さの課題や舗装の上乗せをすると乗り入れ口の高さが変わるなどの課題がありますので、 最適な方法で実施することに務めると共に、必要に応じ乗り入れ口で関係する会社 様等へ事前打ち合わせ等を行いながら進めてまいります。

#### 要望位置図



## ※ 〇内の番号は質問・要望 1~8の位置を表示しています。

# ■ 夏の交通安全運動を実施

交通防犯部会では会員企業様のご協力をいただき、夏の交通安全運動を7月11日(火)から20日(木)までの10日間実施しました。

今回は、交通安全運動啓発用のグッズを活用した交通安全運動がおもな内容でした。

各社正門などに何本も交通安全のぼり旗を掲示いただきましたので、交通安全意識の啓発に役立ちました。また、交通安全磁気ステッカーを貼付した社用車も数多く工業団地内外を走行していましたので、多くの方の目に留まったものと思います。



さらに、社員送迎バスを運行する企業様や路線バスを運行するJRバス関東様は、『交通安全待ったなし』のエプロンをバス前面に取り付け、工業団地ばかりでなくJR宇都宮駅など宇都宮市内まで走行することで、交通安全運動に一役買っていただきました。

すべての会員企業様にご協力をいただき、工業団地の交通安全の向上が図られています。ご協力 有難うございました。

# ■ 第2回クリーン作戦

環境整備部会では、7月27日に57社249名の参加協力を得て第2回クリーン作戦を実施しました。

一時、小雨が降り出して実施が危ぶまれましたが、幸い予定どおり立地企業様のご協力で実施することができました。

クリーン作戦の趣旨を良くご理解いただき、回を重ねるごとに多くの企業様が社員さんを動員いただき、徹底した清掃活動ができています。

不断に会社周辺の清掃活動を実施する企業様が多いことや、会社独自の環境清掃日を設定して草刈りなどに合わせ、ゴミ拾いを実施している企業様も多いことから、今回も拾い集められたゴミは少量でした。業務多用な中ですが積極的なご協力をいただきまして誠に有難うございました。

次回の第3回クリーン作戦は、10月に予定していますのでよろしくお願いいたします。





# ■ 普通救命講習会開催

安全衛生部会主催の第2回普通救命講習会を7月21日開催したところ、13社から18名の皆さまが受講されました。

救急車出動件数のお話が講師からありましたが、芳賀地区広域行政(真岡市・益子町・茂木町・市貝町・芳賀町)管内で平成27年は6,505件の救急車出動があったそうです。年々増加傾向にあるとの説明でした。救急車の現場への平均到着時間は8分かかるそうです。したがって、その場に居合わせた皆さまの救命措置が重要であることを力説されていました。

そして、3グループに別れ、救急救命士が出演する手作りDVD画像で、分かり易く心肺蘇生法やAED使用方法を学び、トレーニング用マネキンを使用して胸骨圧迫、人工呼吸、心肺蘇生の実技訓練を行いました。

AED使用方法については、音声メッセージ に従って電極パットを貼り、電気ショックを与 え、胸骨圧迫を実践しました。

講師は消防芳賀分署の救急救命士3名が務めてくれました。夜勤明けでお疲れのところ熱心に且つ丁寧にご指導をいただき、大変有難うございました。



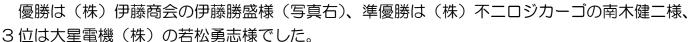
## ■ 第54回ゴルフ大会を開催

総務企画部会が主催する第54回ゴルフ大会を7月8日、ロイヤルメドウゴルフ倶楽部で16 社31 名の参加により開催しました。

梅雨時期とは思えない強い高気圧が張り出し、 気温は35度と今年最高を記録するなか参加者 は熱戦を繰り広げました。

社内メンバーの組も隣接企業様の組もありますが、プレー中の楽しい会話に親睦が深まったことと思います。

ラウンド後も、何番ホールでは苦労したとか、 暑かったが気持ちよくプレーできたとか、プレ ーの醍醐味と反省で話題は尽きません。



優勝コメントで伊藤様は、「足首にウエートを付けて最近は歩いているので、その効果が出ている。何度か優勝させてもらっているが、これからも皆様とプレーを楽しみたい」と努力の一端をご披露いただきました。

今回も本田技研工業(株)様、山王テック(株)様、(株)ホンダテクノフォート様、(株)ベストロジ栃木様、(株)オートテクニックジャパン様、(株)伊藤商会様から豪華賞品をご提供いただきました。有難うございました。



7月28日に芳賀町ロマン花火2017の第3回 実行委員会が開催され、協賛金集計状況、収支補正 予算、係割り当てなど最終案件が協議されました。

芳工連から富永英夫副会長が実行委員会副委員長 として、5月に開催された第1回実行委員会から継 続して出席いただいています。

会員企業様に協賛金のご協力をお願いしたところ、 多くの企業様から多額の協賛をいただきました。大 変有難うございました。

8月5日(土)午後7時30分から芳賀温泉ロマンの湯西側を会場として、5,000発の花火が打ち上げられます。

ご家族お友達お誘い合わせのうえ、会場で豪華大 輪の花火をご鑑賞ください。芳工連では道の駅はが、 芳賀温泉ロマンの湯に出店される飲食店(道路上の 露天商を除く)で商品を購入できる金券を発行しま したのでご利用下さい。





# ■ 国道408号バイパス整備促進の要望書を国交省へ

真岡、清原の両工業団地総合管理協会の 理事長と芳工連の河合会長が連名で、国道 408号バイパスの整備促進に関する要望 書を7月31日に国交省へ提出しました。

この路線は、地域高規格道路「常総・宇都宮東部連絡道路」という名称で一部暫定供用を含め国道408号バイパスの「真岡バイパス」、「真岡北バイパス」、「真岡宇都宮バイパス」がこれまでに開通しています。

沿線工業団地の製品出荷額は、県内総出荷額の約40%(約1兆9千億円)を占めるなど、栃木県の産業活動を支える一大拠点となっています。

更なる発展のためには、「首都圏中央連絡 道路」とのネットワーク強化を図り、成田 国際空港や横浜港とを結ぶ産業経済の大動 脈として整備されることが不可欠です。

また、これら工業団地の就業者は4万人を超えることから、朝夕の通勤時間帯の交通渋滞や安全対策のためにも本線の早期全線開通が強く望まれています。

整備促進の要望区間は、国道294号から県道真岡上三川線までの「真岡南バイパス」、国道121号から国道123号までの「真岡宇都宮バイパス」、県道宇都宮向田線

望 箇 所 図 栃木県

から国道4号までの「宇都宮高根沢バイパス」の3路線(要望箇所図朱書き区間)となります。

# ■ 優良事業場への見学研修に参加

真岡労働基準協会主催の優良事業場見学研修会が7月28日に真岡発電所において実施され、会員企業担当者様とともに事務局長七井が参加しました。

国道408号バイパスを走行すると、真岡第5工業団地内に巨大タワークレーンなど建設機械が林立する工事現場が目に留まります。

この現場が今回の見学研修先となる真岡発電所です。この発電所は神戸製鋼所の100%子会社である株式会社コベルコパワー真岡が建設を進めています。



発電所は一般的に臨海部に建設されていますが、真岡発電所所は津波被害などのリスク分散効果が期待できる国内初の内陸型発電所です。発電能力は124.8万kwで、栃木県内の電力需要の40%を賄うことができる規模です。

数年前から、発電燃料となるLNGを茨城県日立港から真岡まで(約84km)送るガス管埋設工事を益子町や真岡市内の幹線道路で実施されていたことを思い出しました。

発電所は9万㎡の敷地(資機材ストックヤードを含め20万㎡)に建設されます。2016年 5月から工事着手され、現在はタービン建屋2棟、管理棟、煙突2基の建設が進められていす。

完成は1号タービンが2019年中頃、2号タービンが2020年初期に運転開始予定との説明がありました。海水で冷却できない代わりに体育館のような巨大な冷却システムを有するのが特徴です。

現場責任者のご案内で、猛暑の中でしたが建設中のタービン建屋などを見学しました。煙突は2 基建設中ですが完成すると各々が高さ85mになる大規模なものです。

土建工事は清水建設(株)、(株)竹中工務店による特定建設工事企業体、機電工事は富士電機(株)が請負う形態ですが、1次下請け、孫請けなどを含めると作業人数が膨大になり、安全管理の徹底は想像を超える難しさがあるようです。

各社とも安全衛生管理基準が設定されていますが、各々のルールで作業員に指示していては混乱し、事故を招きますので、この現場で共通した安全管理を綿密に検討し「安全、環境、品質管理方針」を設置し、統括安全衛生管理基準に基づく統一のルールをすべての作業員に徹底しています。 毎日の連絡調整会議は、現地で必要な情報を共有するため、午前と午後に開催しているとのこと

です。また、月曜日と水曜日は部署ごとにパトロール、木曜日は合同パトロールを実施しています。

月間行事としては、月1回の安全大会、第1金曜日の場外環境美化活動、第2金曜日の課長勉強会、最終金曜日の統括安全衛生協議会などにより安全衛生管理の徹底を図っています。

別会社に所属する下請け作業員が多数入り乱れる複雑な現場なので、連絡調整を密にして、相互 信頼を構築するなかで安全最優先の意識を高め、安全を維持する現場管理手法は参考になりました。 無事故で工事が完了することを願い工事現場を後にしました。

## ■ 鬼怒工業用水協議会

7月25日に鬼怒水道事務所において鬼怒工業用水協議会が開催されましたので、工業用水を使用している会員企業様の担当者の皆さまとともに事務局長七井が出席しました。

栃木県企業局水道課の伊藤和弘課長は、「昭和57年から供用開始された鬼怒工業用水は35年が経過し、清原工業団地や芳賀工業団地等で50事業所へ工業用水を供給している。日頃のご支援

ご協力に感謝を申し上げたい。昨年度は取水制限があり節水にご協力をいただき有難うございました。今年は北九州で豪雨災害が発生した一方で、関東地方では渇水となりました。豪雨では適正な施設管理を、渇水においては情報提供に努め、工業用水の安定供給を図りたいと思います」と挨拶しました。

議題に供された6議案については、担当職員から説明があり6議案とも質疑なくすべて承認されました。



鬼怒川の渇水に伴う取水制限については、前年度は6月16日10%制限、7月28日20%制限、9月2日取水制限解除でしたが、今年度は7月6日に10%の取水制限が発表され、鬼怒川上流4ダムの現在の貯水率は71%であることが説明されました。

# ■ 芳賀郡市公衆衛生協会理事会・総会

7月20日に県東健康福祉センターにおいて開催された芳賀郡市公衆衛生協会の理事会・総会に 河合会長の代理として事務局長七井が出席しました。

会長の小川松夫氏(芳賀郡市医師会長)は「昭和41年に発足した当協会は、芳賀郡市の公衆衛生の向上発展に寄与することを目的としている。昨年度は第50回記念大会を開催するなど、関係団体の連絡調整や公衆衛生知識の普及啓発に関する事業で成果を発揮しています」と挨拶しました。

上程された平成 28 年度事業報告及び決算報告、平成 29 年度事業計画(案)及び予算(案)、第 51 回芳賀郡市公衆衛生大会の開催、平成 30 年度以降の事業計画及び会費について、原案どおり賛成多数で可決しました。

# ■ 正副部会長の交代

次の正副部会長さんが所属企業様の人事異動により交代となりました。

部会•役職名	企業名	職名及び氏名		交代日
即本 1文明石		変更前	変更後	XIVO
安全衛生部 会長	ホンダ開発(株)	(管理課長) 稲森真樹	(管理課長) 髙山大輔	7月1日
総務企画部 副部会長	エヌケイエンジニアリング(株)	(常務取締役) 安達賢次	(常務取締役) 藤井弘文	5月24日
交通防犯部 副部会長	(株)本田技術研究所 四輪 R&D センター	(主幹) 小澤和司	(主任研究員) 増田健吾	8月1日

## 芳工連日誌

#### 【7月の実績】

- 3日 第2回ロマン花火実行委員会
- 7日 芳賀町ゴルフ連盟役員会
- 8日 第54回ゴルフ大会
- 20日 郡市公衆衛生協会理事会・総会
- 21日 第2回普通救命講習会
- 21日 団管連幹事会
- 24日 町民祭開催委員会
- 25日 鬼怒工業用水協議会
- 26日 芳賀町長との意見交換会
- 26日 資源ごみ回収日
- 27日 第2回クリーン作戦
- 28日 第3回ロマン花火実行委員会
- 28日 管内優良事業場見学研修会
- 31日 国道408号バイパス整備促進要望

#### 【8月の予定】

- 4日 宇都宮・向田線大塚工区整備促進要望
- 4日 4部会合同情報交換会
- 5日 芳賀町ロマン花火2017
- 8日 安全運転講習会
- 10日 正副部会長情報交換会
- 14日~15日 管理センター休館日
- 23日 資源ごみ回収日
- 24日 とちぎの道現場検証